

SDGsの優先課題について

当社の取り組み

いま地球では、人間による経済活動の結果、排出された二酸化炭素により温暖化現象が起きています。これにより地球のあらゆる地域で気候が変動し、熱波や豪雨、干ばつなどの異常気象や災害、海面の上昇などをもたらしています。また温暖化のみならず、大気や河川・海の汚染なども広がりつつあります。さらには気候変動の影響や新たな感染症、伝染病の世界的流行などにより、社会の安全性が危機にさらされています。

当社は創業以来、経営理念に掲げているように、紙の可能性を追求し、多様な機能材との新結合を図ると同時に、環境との調和を目指した商品・サービスの提供を通じて人類・社会に貢献してまいりました。

なかでも自動車のエンジンに供給する空気や燃料を清浄するために用いられるエンジン用濾材、飲料水を精製する膜モジュールに用いられる分離膜支持体、廃水処理に用いられるMBR用浸漬膜などは、人類やあらゆる生物の生存に危機をもたらす大気汚染や水質汚染などの問題解決に寄与している製品であると考えています。また、リチウムイオンバッテリーに使用できる断熱材や、リサイクル繊維を活用した炭素複合材を開発しており、エネルギーの効率的な利用促進や資源の有効活用に取り組んでいます。さらには将来の食料危機や社会インフラ、宇宙開発に目を向け、製紙業で培った技術を業態の枠を超えて生かすチャレンジを始めようとしています。

今後、地球温暖化をはじめとした気候変動はますます加速していく可能性があり、当社においても持続可能な経営のためには、少しでも気候変動の影響を回避・軽減することに取り組んでいくことが大変重要であると考えます。当社は環境との調和を目指した製品を広く供給していくことにより、これからも世界の環境問題に貢献していきます。



一方こうした製品を作るために、当社は重油・ガスや電力を使って二酸化炭素を排出し、大量の水を使って水資源を消費し、さらには特殊な原料を使うがためにリサイクルできない産業廃棄物を排出するなど、大きな環境負荷をかけていることも認識し、責任ある対応を取っていく必要があります。当社は、製品の設計・製造に関して、環境にやさしい素材を組み合わせ、省エネルギー投資をおこない、その負荷を最小にする不断の努力を続けていきます。



また、当社は社員に活躍の場と学びの場を提供し、一人ひとりの物心両面の幸福を追求することを経営理念に掲げ、労働安全衛生面はもとより、社員教育制度や福利厚生制度を充実させてきました。少子高齢化を迎え、女性活躍の推進、外国人雇用など、ますますダイバーシティに富んだものになると思われます。当社は、あらゆる境遇の人々が安心してやりがいを持って働ける先進的企業を目指していきます。



これらを踏まえて、**阿波製紙グループが注力する9つのSDGs目標を考えました。**

SDGsは、当社の掲げる経営理念と事業活動に関連が多いと考えます。当社の考える課題と、SDGsの目指す目標、当社の理念との関連性を見つめ、社員一人一人の日々の活動がSDGsにつながるという意識をもち、それぞれの実現に向け創意工夫して努力していきます。

阿波製紙グループが注力する9のSDGs目標



目標に対する課題と活動

優先課題	活動内容	SDGs 目標
<ul style="list-style-type: none"> 環境負荷の低減 地球温暖化防止 	<ul style="list-style-type: none"> クリーンエネルギー自動車用濾材の開発・製造 	
<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物削減 リサイクル促進 エネルギー効率改善 	<ul style="list-style-type: none"> 温度制御機能をもった部材の開発・製造 高強度軽量化製品の開発・製造 	
<ul style="list-style-type: none"> 水不足や水質汚濁問題解決 	<ul style="list-style-type: none"> 安全な水を作る分離膜に関わる材料の開発・製造 廃水処理用の分離膜装置の開発・製造 独立水循環快適トイレの開発・製造 	
	<ul style="list-style-type: none"> 環境にやさしい素材・原料を使った製品開発 社内でのリサイクル促進 バイオマス電力の利用 リサイクルカーボンを使った製品開発 省エネルギー活動推進 モーダルシフトの推進 	
<ul style="list-style-type: none"> 健康/労働安全衛生 働きがい ワークライフバランス ダイバーシティ 	<ul style="list-style-type: none"> 女性管理職の育成 女性の職種的な活躍の場の拡大 外国人、障がい者雇用促進 シニア社員の活躍の場の拡大 育児・介護支援 健康経営の推進 ICT活用による生産性改革 	